



しんしゅう日本語教育等 人材バンク を使ってみませんか



長野県内には37,533人（R1.12月末現在）の外国人の方々が暮らしており、その数は近年増加してきています。そこで求められているものの一つが「日本語を学ぶ機会」です。職場や教育現場、地域等、周りに日本語学習を必要としている外国人の方はいませんか。長野県で活動する日本語教師や日本語指導教員が登録する「しんしゅう日本語教育等人材バンク」を活用して「日本語を学ぶ機会」を創り出しましょう！

登録者数

54名

(2021年1月1日現在、
延べ人数)

CASE1

外国人従業員に日本語を教えてほしい

そんな時は… **日本語教師** の紹介依頼をお寄せください

登録者のPRコメントから

- ・常に学習者に寄り添える日本語教師を目指して外国籍の方や外国由来の子どもたちの力になりたいと思います。ぜひ協力させてください。
- ・どんな人でも、地域社会や職場・学校で輝けるように、「伝わる」日本語を「楽しく」教えます。

CASE2

子どもたちに日本語を教えられる人を探している

そんな時は… **日本語指導教員** をお願いしてみませんか

登録者のPRコメントから

- ・オーストラリア、インドネシアの子ども達や在日外国人に日本語指導を行った経験があります。その経験を活かし、日本語や日本文化を学びたい、又必要としている外国人の学習のお手伝いができればと思っています。

CASE3

地域でいっしょに日本語学習支援をする仲間がほしい

そんな時は… 人材バンクで **日本語交流員** とおつながります

登録者のPRコメントから

- ・学び合いを通して「気にかけているよ」「一人じゃないよ」という想いを伝えることができる日本語交流員を目指します。
- ・外国から来た方、子どもさんが夢を叶えるお手伝いが出来たら嬉しいです。

「しんしゅう日本語教育等人材バンク」には**日本語教師・日本語指導教員・日本語交流員**のほか、ボランティアとして外国人県民と行政をつなぐ**地域共生コミュニケーター**や**通訳者**も登録しています。**オンライン対応**が可能な方もいますので、ぜひ一度HPをのぞいてみてください。

長野県 しんしゅう日本語教育等人材バンク

検索

登録者も随時募集中！

長野県PRキャラクター『アルクマ』
©長野県アルクマ

【お問い合わせ先】

長野県県民文化部文化政策課多文化共生・パスポート室

TEL 026-235-7173 (直通)

E-mail tabunka-c@pref.nagano.lg.jp

紹介依頼方法

登録人材（日本語教師・日本語指導教員・日本語交流員・地域共生コミュニケーター・通訳者）の紹介を希望する方は、県ホームページに掲載されている登録人材一覧を確認のうえ、原則として紹介を希望する日の3週間前までに必要書類（様式6及び関連書類）を郵送または電子メールでご提出ください。

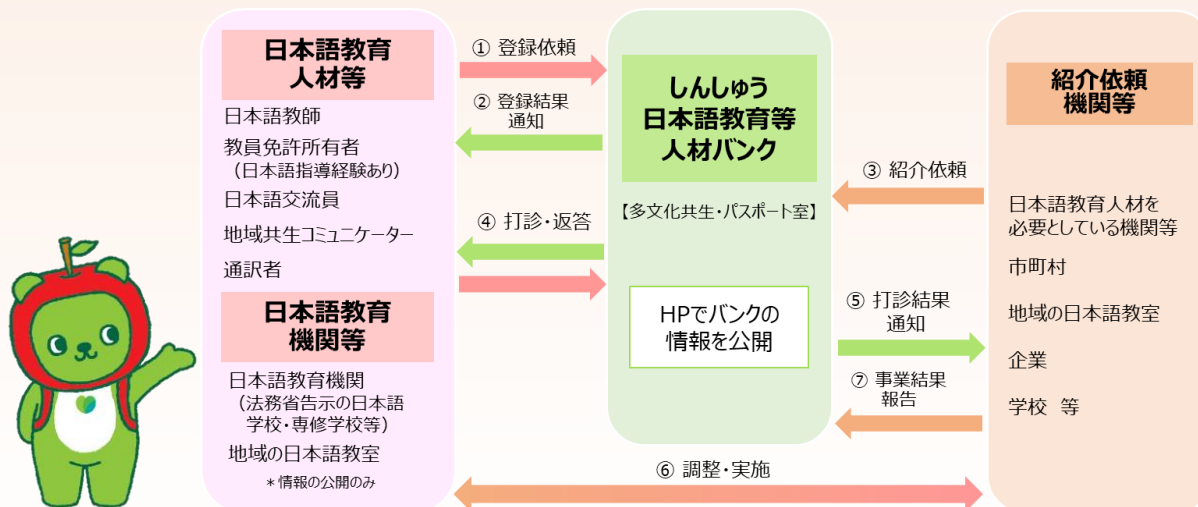
提出前にお電話等でご相談いただくと、スムーズに進めることができます。お気軽にお問い合わせください。

■書類の提出先（様式は県HPに掲載しています）

長野県県民文化部文化政策課多文化共生・パスポート室 あて
 【郵送の場合】〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2
 【電子メールの場合】tabunka-c@pref.nagano.lg.jp ※スキャンしたPDFデータを添付



■マッチングまでの流れ



■登録人材について

人材等の種類	要件	登録者数
日本語教師	日本語教師の要件該当者（一部見込みを含む）	26
日本語指導教員	教員免許状及び日本語指導の経験を有する者	7
日本語交流員	県が行う日本語交流員養成研修を修了した者	8
地域共生コミュニケーター	県が別に募集する地域コミュニケーターに応募し登録された者	8
通訳者	（公財）長野県国際化協会が募集する通訳・翻訳ボランティアに登録した者	5

※2021年1月1日現在、延べ人数



佐藤 佳子（R2長野県地域日本語教室創出支援事業 総括コーディネーター）

県内で日本語を学ぶ人の背景はさまざまです。留学生はもちろん、日本人と結婚した人、仕事のために日本に来た人、技能実習生、外国から来た子供たち…。彼らが「日本語を勉強したい」と思った時に、専門性を持って教えてくれる日本語教師がどこにいるのか、地域で支援をしてくれる日本語教室がどこにあるのか、そういった情報を得ることはこれまで簡単ではありませんでした。今回「しんしゅう日本語教育等人材バンク」創設によって日本語学習者が情報を得やすくなり、また日本語教育等に携わる方々の活躍の場がいつそう広がることを期待しています。



橋詰 明枝（上田市立東小学校 集中日本語教室にじのかけはし 担当）

上田市は、県内でも外国人居住者の多い地域で、母語が日本語ではない児童生徒も多くなっています。本校日本語教室では、年齢・背景・学習内容など多様な子ども達が通室していますので、職員のみでの対応では難しく、市の通訳支援員さんや地域のボランティアの方々のお力を借りて運営しています。

この度の人材バンクの創設は、このような教育現場の切実な支援拡充の願いに叶うものであり、ぜひ積極的に登録・活用していただきたいと思います。子ども達が日本で自己実現し、共に社会を支え合う基盤作りにご参加ください。

登録・紹介依頼の詳しい方法や様式は県HPをご覧ください

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kokusai/nihongo/jinzaibank.html>

